

学園 ニュース

2017.10

No. 35

創立70周年の2018年を飛躍の年に 専門職大学をきっかけに育成型の教育へ

学校法人 菊武学園 理事長 高木 弘恵



在校生の皆さん、教職員の皆さま、日頃の勉学への努力、愛情教育や職業教育への熱心な取り組みを、大変心強く思っています。さて、7つの学校・園を

運営する菊武学園は、2018年秋に創立70周年を迎えます。まだ戦禍の跡が残る1948年11月16日に、名古屋市中区にタイピスト養成所を開設したのが原点です。いま日本には、7000近い学校法人があります。近い将来には、7000

権などの世界大会に出場、サッカー部は東海2部リーグに昇格、選手1人が東海U-20の選拔メンバーに初めて選ばれました。ボウリング部も全日本クラスの大会で好成績を上げました。菊華高校ボクシング部では、フライ級の選手が県大会で優勝、全国大会でも3位に輝きました。ダンス部が全国大会で3位、ソフトテニス部が県大会で3位に入賞をみせてくれました。また、台湾の姉妹校、育達科技大学をはじめ、国立台湾体育運動大学や高校などとの国際交流も一段と飛躍した年でした。名古屋産業大学が進めている環境教育のノウハウや教育読本が、台湾の高校や小中学校にも取り入れられ、本学の教員が直接指導に当たっています。台湾との大学と交流を強化している理由は、50年間も姉妹校である育達学園との深いつながりが実ってきたためです。もう一つ、文科省が2019年度から実施する「専門職大学」「専門職短期大学」の改革に、本学園も積極的に取り組んでいきたいと考えています。日本の大学の形を変える5年ぶりの改革であり、職業教育に力を入れた育達学園の

教育理念とも合致します。学びの現場では、教員が知識を押し付けるのではなく、学生ひとり一人に合った学びを一緒に教えていく育成型の教育を展開していきたいと考えています。少子化や人口減など教育を取り組む環境は、ますます厳しくなるでしょう。教員ひとり一人が、覚悟がないと後れを取ってしまいます。80周年、90周年、さらに100周年を光輝いて迎えられるよう一丸となって前進し続け、変化し続けましょう。皆さんの幸せな人生を心より願っています。

台湾との多様な交流で グローバル化

専門職大学へのノウハウを蓄積

2017年度の菊武学園は、台湾の姉妹校の育達科技大学や学術協定を結んでいる台湾国立体育運動大学



▲育達学園の理事長らが着物姿で茶を楽しむ（名産大茶道部）

など多くの大学、高校、中学校や教育機関との交流が、実りある成果を生み学園のグローバル化が進みました。4月には育達学園の王育文理事長ら19名が菊武学園を訪問しました。一行は茶道部との交流で日本文化を

満喫、幼児教育の分野にも乗り出すことから、菊武幼

稚園や稲葉保育園の実情を細かに視察されました。6月には育達科技大学の福祉関係の教員4名が名古屋経営短期大学を訪れ、健康福祉学科の授業や老人ホームを見学しました。6月末には育達科技大学、国立聯合大学など4大学の学生8名が短期留学に訪れたほか、育達科技大学の学生

らを指導しました。一方、菊武学園・名古屋産業大学からは、6月に高木理事長、林教授らが台中の国立台湾体育運動大学や高雄の教育局や2高校を訪れ、環境やスポーツの学術交流などについて話し合いました。9月初旬には伊藤教授らが高雄などを訪れ産

学協定の充実を図ってきました。3高校をインターネットで結んで、岡村教授らが環境教育を実施します。昨年末に各大学や高校と結んだ6つの学術協定などが実を結んだもので、こうした交流は名産大が取り組みを始めた専門職大学と結びつくものと期待されています。

3高校をインターネットで結んで、岡村教授らが環境教育を実施します。昨年末に各大学や高校と結んだ6つの学術協定などが実を結んだもので、こうした交流は名産大が取り組みを始めた専門職大学と結びつくものと期待されています。

高山が台湾五輪候補を指導

さらに台湾国立体育運動大学のボクシング部員6名が、名産大ボクシング部で

特別合宿を実施。元ボクシング世界王座の高山勝成選手が、台湾の五輪候補選手



▶台湾4大学の短期留学生が日本での学びを発表（名産大で）

スポーツ交流も深まる

9月下旬には、高木理事長や高山選手が国立台湾体育運動大学を訪れ、高山選手が学生150名に講演。また、高木理事長と高山選手は、台湾のIOC（世界

オリンピック委員会）理事長の呉經國氏を表敬訪問し、高山選手のアマチュア登録に理解を求めました。11月には名産大と台湾の



▲高山選手らが、国際アマボクシングの会長 呉さんを表敬訪問



▲台湾・桃園育達高校と留学生協定を結ぶ

菊華高等学校

地域に根差したボランティア活動 苗木植林から福祉施設の慰問まで

日頃お世話になっている地域に感謝を込めて、菊華高校は学期ごとに周辺の清掃活動をしているほか、近年、さまざまなボランティア活動に取り組む、生徒が成長する糧となっています。

KIKUKA講座では小幡緑地公園にどんぐりの苗木の緑化活動を継続的にしています。夏休みには福祉コースの1、2



▲箏曲部員が病院を慰問、患者をねぎらう



史上最年少の14歳2か月でプロ棋士になった藤井聡太4段が、学園主催の愛知県中学生将棋選手権の縁で、師匠の杉本昌隆7段とともに表敬訪問しました。プロ棋士としての抱負を述べた後、菊華高校将棋部の生徒に励ましの言葉をかけ、自分が考えた詰将棋を記した色紙をプレゼントしました。デビュー後は公式戦連勝記録29連勝を打ち立て、今後の活躍が期待されます。

藤井四段が
菊華高を表敬訪問
将棋部員に「頑張ろう！」とエール

インターハイで ボクシング金城3位 ソフトテニスも 今年も健闘

菊華高校運動部は2017年度も、ボクシング部の金城準平選手（2年）が全国高校総体フライ級3位に輝いたほか、さまざまな部活動が入賞などの好成績を上げました。

ボクシング部

金城準平
▽愛知県高校総体等学校総合大会フライ級 優勝
▽全国高校総体 3位
▽国体県選考会、東海大会優勝



サッカー部

全国高校サッカー選手権名古屋地区予選 優勝

ソフトボール部

▽市高校ソフトボール選手権 優勝
▽市民スポーツ祭 3位



ダンス部

NFCC・全国ハイスクールダンスコンペティション 3位

陸上部

▽県高校総体名北支部予選
前田龍利（400m4位）宮川翔天（走高跳6位）
▽名古屋南北学年別陸上競技 宮川翔天（走高跳2位）

ソフトテニス部

▽県高校総体団体 3位
▽同個人
権田・中村組ベスト8 岡田・富岡組 ベスト16
権田・中村組は全国高校総体に出場



▶全国高校総体で3位の金城選手

自転車部

疋田力也
▽県高校総体 自転車競技ケイリン部門 8位
▽1kmタイムトライアル 6位



▶将棋部員を励ます藤井四段（左から4人目）

史上最年少の14歳2か月でプロ棋士になった藤井聡太4段が、学園主催の愛知県中学生将棋選手権の縁で、師匠の杉本昌隆7段とともに表敬訪問しました。プロ棋士としての抱負を述べた後、菊華高校将棋部の生徒に励ましの言葉をかけ、自分が考えた詰将棋を記した色紙をプレゼントしました。デビュー後は公式戦連勝記録29連勝を打ち立て、今後の活躍が期待されます。

9月3日、名古屋市立矢田小学校で行われた東区総合防災訓練に、生徒10名がボランティア活動しました。



▲車いすの防災訓練で活躍する

小学生にアドバースして車いす体験

学年を越えた交流を深め3 菊武ビジネス専門学校

県民の森でサマーキャンプ



▲豊かな森の中で自然を満喫する



▶おいしくできたカレーに大満足

愛知県新城市の県民の森で8月、サマーキャンプを実施しました。天候に恵まれ、キャンプファイヤーや川遊びなどを予定通りこなすことができました。ハイキングなどは、1年から3年までの生徒が入り混じって活動するため、今まで話したことがない人とも交流することができました。自然の素晴らしさや仲間と協力することの大切さを学んだ2日間でした。

「美女と野獣」をテーマに模擬結婚式

投影映像で華やかさを演出



本校のブライダルビジネス科では、卒業までの2年間で7回の模擬結婚式を学びます。今年、華やかな模擬結婚式

度は8月2日(水)が最終回の結婚式プロデュースでした。今回のテーマは「美女と野獣」ディズニー映画の雰囲気そのままだに、学生のアイデア満載の趣向を凝らした結婚式、披露宴となりました。

素晴らしい演技に拍手 菊武幼稚園

園児には大きな自信と思い出



10月8日(日)、一日順延した運動会を、隣の儀田公園で行いました。遊戯では、年中が「ムシキング」を、年少は「これっキンダ」を、手作りの衣装や飾りを身に付けて踊りました。年長は、フリティパレードでの楽器・カ

ラーガード・バルーンの競演と全員が一致団結の組体操を披露しました。どの学年も、素晴らしい発表に大きな拍手をいただき、大満足でした。子どもたちにとって、大きな自信とよい思い出が残る、素晴らしい一日となりました。

学校法人菊武学園財務諸表 平成28年度

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

資金収支計算書		
科 目	金 額	
学生生徒等納付金収入	1,700,099	
手数料収入	26,718	
寄付金収入	6,282	
補助金収入	579,211	
資産売却収入	200,000	
付随事業・収益事業収入	19,687	
受取利息・配当金収入	7,310	
雑収入	118,837	
前受金収入	455,679	
その他の収入	189,282	
資金収入調整勘定	△ 577,418	
前年度繰越支払資金	1,370,983	
収入の部合計	4,096,670	
人件費支出	1,732,453	
教育管理経費支出	628,753	
借入金等利息支出	1,920	
借入金等返済支出	115,657	
施設関係支出	131,043	
設備関係支出	45,972	
資産運用支出	220,066	
その他の支出	108,520	
資金支出調整勘定	△ 154,592	
翌年度繰越支払資金	1,266,878	
支出の部合計	4,096,670	

活動区分資金収支計算書		
科 目	金 額	
学生生徒等納付金収入	1,700,099	
手数料収入	26,718	
一般寄付金収入	6,282	
経常費等補助金収入	573,799	
付随事業収入	19,687	
雑収入	118,643	
教育活動資金収入計	2,445,228	
人件費支出	1,732,453	
教育管理経費支出	628,753	
教育活動資金支出計	2,361,206	
調整勘定等	22,460	
教育活動資金収支差額	106,482	
施設整備等活動資金収入計	5,411	
施設整備等活動資金支出計	177,014	
調整勘定等	42,109	
施設整備等活動資金収支差額	△ 129,494	
その他の活動資金収入計	215,914	
その他の活動資金支出計	352,665	
調整勘定等	55,658	
その他の活動資金収支差額	△ 81,093	
支払資金の増減額	△ 104,105	
前年度繰越支払資金	1,370,983	
翌年度繰越支払資金	1,266,878	

事業活動収支計算書		
科 目	金 額	
学生生徒等納付金	1,700,099	
手数料	26,754	
寄付金	7,312	
経常費等補助金	573,799	
付随事業収入	19,687	
雑収入	118,719	
教育活動収入計	2,446,370	
人件費	1,714,843	
教育管理経費	921,582	
徴収不能額等	364	
教育活動支出計	2,636,789	
教育活動収支差額	△ 190,419	
教育活動外収入計	7,310	
教育活動外支出計	1,920	
経常収支差額	△ 185,029	
特別収入計	6,709	
特別支出計	15,818	
特別収支差額	△ 9,109	
基本金組入前当年度収支差額	△ 194,138	
基本金組入額合計	△ 91,782	
当年度収支差額	△ 285,920	
前年度繰越収支差額	△ 4,401,844	
翌年度繰越収支差額	△ 4,687,764	

貸借対照表		
科 目	金 額	
固定資産	13,025,006	
有形固定資産	10,972,836	
特定資産	2,029,403	
その他の固定資産	22,767	
流動資産	1,458,822	
現金預金	1,266,878	
未収入金 ※1	169,521	
その他	22,423	
資産の部合計	14,483,828	
固定負債	506,156	
長期借入金 *	107,651	
退職給付引当金	353,244	
長期未払金	45,261	
流動負債	784,171	
短期借入金 *	56,456	
未払金 ※2	130,344	
その他	597,371	
負債の部合計	1,290,327	
純資産の部		
基本金	17,881,265	
第1号基本金	17,539,265	
第2号基本金	150,000	
第4号基本金	192,000	
繰越収支差額	△ 4,687,764	
翌年度繰越収支差額	△ 4,687,764	
純資産の部合計	13,193,501	
負債及び純資産の部合計	14,483,828	

※1 の未収入金には愛知県の授業料軽減の為の償還補助金44,108千円が含まれ、その補助金により*長期借入金17,652千円、短期借入金26,456千円が直接返済されることになっています。
 ※2 の未払金には期末退職者退職金が111,198千円含まれています。
 ※ 減価償却額の累計額の合計額6,972,160千円

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院



▲技能五輪に出場する左から松下さん、浅井さん、安藤さん

平成29年11月24日(金)～27日(月)の4日間、栃木県で開催される第55回技能五輪全国大会に本校の学生3名が出場します。技能五輪は、将来の日本を支える技能者の育成を目的としています。本校は毎年参加を果たしており、今年はフラワー装飾部門に安藤優香さん、浅井佑利花さん、松下由樹さんの3名が出場。昨年のフラワー装飾部門敢闘賞受賞に続き、今年度も上位入賞を目指し練習に励んでいます。

技能五輪全国大会に学生挑戦 フラワー装飾部門に安藤さんら3名

稲葉保育園 稲葉保育園に隣接する多世代交流館で、8月10日菊華高等学校イラスト部の手作り紙芝居「夏の思い出」を開催しました。

菊華高イラスト部の手作り紙芝居

「夏の思い出」に保育園児らは大喜び



▲手作り紙芝居を楽しむ園児ら

学生や市民でにぎわった合同祭

初の前夜祭も展開し盛り上げる

「鯨く大きな夢を叶えよう」をテーマに、名古屋産業大学・名古屋経営短期大学の合同大学祭が10月14、15日の2日間開催されました。キャンパス内には焼き鳥や、わたがし、フランクフルトなど多くの模擬店が並びました。



▲キャンパスに模擬店が数多く並び大勢の市民でにぎわう

テレビで活躍中の「おかずクラブ」や「2016 M-1 王者・銀シャリ」のお笑いライブもあり、学生や市民で大にぎわいでした。軽音楽部の演奏やカードゲーム大会、脱出ゲームなどのイベントも人気でした。



▲お笑いライブには、おかずクラブ(写真)や銀シャリなどが出演



▲学生たちが模擬店で料理に腕を振るう

祭り2日目は朝から、あいにくの天気でしたが、学生たちは冷たい雨をものともせず模擬店やイベントに名産大・経営短魂を發揮して市民にアピールしていました。また、今回初めて13日に「前夜祭」を開催、お笑いライブやビンゴ大会が、祭りの盛り上げに一役買っていました。



▲大道芸の軽妙なパフォーマンスに市民らが歓声を上げる

名古屋経営短期大学でさまざまな分野のテーマを学ぶ「ライフプランニング」が、今年も前期に15回開かれ、社会で活躍する多くの異色の講師が熱心に講義した。学生に講義しました。

スマホアプリによるモノの売買で急成長した(株)メルカリの小泉文明社長、プロボクシング世界4団体タイトルを制覇した高山勝成さんをはじめ、東北ボランティア隊のコーディネーターなど、多方面のゲスト講師から、これからの人生を生き抜くための知識や教養、「人間力」を学びました。



▲異色の講師が熱心に講義

世界王者の高山さんが名産大に入学 アマで東京五輪と 教員免許取得を目指す



プロボクシングの世界主要4団体のタイトルを制覇した34歳の高山勝成さんが、名古屋産業大学に入学しました。入学式には多くの報道陣が詰めかけ、記者会見で、高山さんはプロを引退し、アマチュア登録して

2020年の東京五輪で金メダルを目指すこと、大学では教員免許の取得を目指したいと抱負を語りました。

プロからアマチュアへの転向は日本で前例がありませんが、高山さんの新たな目標を支援するために学内

でも、7月からアマ規則の改正を求める署名活動が始まりました。名古屋市長や尾張旭市長からも応援のメッセージをいただきました。学園としても高山さんの夢実現のためバックアップしていきます。



▲同期の友と入学を喜ぶ高山さん

ユニバーシアードで8位入賞 ウエイト女子の山本さんが活躍

ウエイトリフティング部の山本真鼓選手(3年)が、8月に台湾・台北で開催された、世界の学生のオリンピックともいわれる「ユニバーシアード」に出場し、8位に入賞する好成績を上げました。



▲世界大学生のオリンピック・ユニバーシアードで入賞した山本さん

初の本格的な世界大会にも臨むことなく実力を発揮、3年後の東京五輪に期待をつなげました。また、ユニバーシアードに先立って、全日本女子学生ウエイトリフティング選手権大会(4月末、はびきのコロセアム)で、2年連続優勝の快挙を成し遂げました。

学園ニュース No.35
2017年10月発行

編集発行 学校法人菊武学園本部
〒488-8711 尾張旭市新居町山の田3255-5
TEL 0561-55-3020
http://gakuen.kikutake.com

名古屋産業大学大学院
名古屋産業大学
http://www.nagoya-su.ac.jp

名古屋経営短期大学
http://www.jc.nagoya-su.ac.jp
尾張旭市新居町山の田3255-5

菊華高等学校
http://kikuka.ed.jp
名古屋市守山区小幡5-8-13

菊武ビジネス専門学校
http://www.kikutake.ac.jp
名古屋市東区相生町60

名古屋ウェディング&フラワービューティ学院
http://nwfb.ac.jp/
名古屋北区平安2-15-43

菊武幼稚園
http://kikutake.com
春日井市柏原町1-60

稲葉保育園
尾張旭市稲葉町1-43